

報道関係者各位

プレスリリース

# AsMama が全国の子育て支援団体やスペース保有施設との 地域コラボ計画を開始！

## ～市民活動団体への助成活動、スポンサー企業の募集など～

子供の送迎や託児を顔見知り同士で共助する仕組み「子育てシェア<sup>※1</sup>」を運営する株式会社 AsMama(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:甲田恵子、以下、「当社」)は、全国の子育て支援や地域活動団体とパートナーシップを強化し、経済的にも精神的にも利用者負担のない子育てシェアの普及を加速化させる一方、AsMama が培ってきたノウハウを全国で活動する諸団体に提供し、各地の地域活動活性化の助成を開始します。

さらに、AsMama はこれまで企業の PR やマーケティング支援、コミュニティの課題解決等によって事業運営費を得てきましたが、AsMama との事業協働には至らないものの、活動をスポンサーすることによって間接的 CSR 活動や自社ブランディングの強化などに役立てたいスポンサー企業の募集を開始します。

こうした地域団体や企業との連携を「地域コラボ計画」とし、該当プランは、以下 3 つとなります。

### 1. 助成先団体(法人格とわず)の募集

「子育てシェア」の普及と、市民協働をひろめるために、当社とともに活動することで相乗成果を上げることのできる団体を募集し、①～④のいずれか、または全部の助成を行います。

■第1回募集期間:2018年1月15日～2018年2月20日(期間中随時受付)

#### ■助成内容

①年間最大 10 万円の助成(助成金の使途は自由)

②活動PR支援

例えば、AsMamaが主催する集客 1 日数千人の大型イベント「子育て応援フェア」への出展やステージ登壇機会の提供、チラシの設置協力。また、AsMamaが企業や自治体と連動して実施する地域交流イベント等での講師としての紹介や、当社が印刷・配布するチラシやWEBを活用した活動紹介など。

③AsMama協働企業の紹介

④上記に記載のない事項でも、団体が要望するAsMamaの有するツール、ノウハウを活用した活動支援。

#### ■活動例

- ・AsMamaの提供するチラシの配布(月 1,000 枚以上)
- ・団体独自の媒体による広報活動
- ・子育てシェア会員登録の推進
- ・地域でのAsMama認定サポーター創出のための活動

#### ■応募の流れ

当社コーポレートサイト [asmama.co.jp](http://asmama.co.jp) 内の[地域 collabo 計画]にて、募集要項を確認の上エントリー。

<http://www.asmama.co.jp/collabo-pj/assist.html>

## 2. スペースシェアパートナーの募集

遊休スペースや場所を、地域の人が出会う場所にしていきたい企業・団体に向けたプランです。

小さな子ども連れの親子が安全に集える場所をご提供いただき、「子育てシェア広場」として子育てシェアや当社サイトで紹介するとともに、AsMama 認定の共助サポーター「ママサポ」が主催する交流会や託児イベントに活用することで、地域交流の場にしていきます。

\* 応募・詳細は当社コーポレートサイト [asmama.co.jp](http://asmama.co.jp) 内の[地域 collabo 計画]から

<http://www.asmama.co.jp/collabo-pj/space-share.html>

## 3. スポンサー企業・団体の募集

AsMama の取り組みや子育てシェアに共感していただける企業・団体に向けて、1口3万円/月から、資金面で子育てシェアの普及活動のご支援をしていただくプランです。

スポンサー企業様のイメージアップはもちろん、子育てシェアをスポンサーサービスとして従業員様やお客様にご活用いただけるよう、当社から案内リーフレット等をご提供いたします。また、当社サイトや大型イベントのパンフレットにてご紹介させていただきます。

\* 応募・詳細は当社コーポレートサイト [asmama.co.jp](http://asmama.co.jp) 内の[地域 collabo 計画]から

<http://www.asmama.co.jp/collabo-pj/sponsor.html>

(※1)子育てシェア <https://kosodate-share.asmama.jp/>

顔見知り同士が子供の送迎や預かりを気兼ねなく頼り合えるオンラインサービスで、ポイントは下記5つです。

1. 顔見知り同士が繋がり、子どもの送迎や託児を頼りあうネットを活用した仕組み
2. 登録料無料。いつでもどこでも誰でも PC または携帯ひとつで登録、利用可能
3. 万一の事故には全支援者に最高 5 千万円までの賠償責任保険適用(日本初)
4. 子育てシェア登録者数 51,012 人、解決済案件数 16,354 件(2017 年 10 月 1 日現在)
5. 支援者への謝礼は 1 時間 500 円から 700 円とワンコインから利用可能

### ■ 株式会社 AsMama(アズママ)について <http://asmama.co.jp/>

全国において、顔が見える地域交流の場を創出しながら、顔見知り同士が頼り・頼られるオンラインの仕組み「子育てシェア」(登録料・手数料無料、全支援者に保険適用)を運営。顔見知りのネットワークのほか、AsMama が研修、認定を行う地域の共助サポーターである「ママサポ」も活用し、地域で知人・友人の輪を広げながら、様々な支援ニーズに対応。子育てシェア会員は、全国で累計5万人超(2017年10月1日現在)。

◆◆◆ 本件に関するお問い合わせ ◆◆◆

Email: [info@asmama.co.jp](mailto:info@asmama.co.jp) TEL/FAX:045-263-6433

株式会社 AsMama (アズママ) 広報担当: 田中